

【Ⅲ】禁忌・禁止及び使用上の注意事項について

(温灸器、家庭用電気磁気治療器治療器及び家庭用永久磁石磁気治療器)

類別名称	はり又はきゅう用器具	磁気治療器	
一般的名称	温灸器 家庭向け鍼用器具	家庭用電気磁気治療器	家庭用永久磁石磁気治療器
禁忌・禁止	×	<ul style="list-style-type: none"> ペースメーカーなどの体内植込み型医用電気機器、または脳脊髄液短絡術用可変シャントなどの医用電気機器を使用している人は誤動作を招く恐れがありますので使用しないでください。 	<ul style="list-style-type: none"> ペースメーカーなどの体内植込み型医用電気機器、または脳脊髄液短絡術用可変シャントなどの医用電気機器を使用している人は誤動作を招く恐れがありますので使用しないでください。
使用上の注意	<p>(1) 次の人は、医師と相談の上、ご使用ください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 悪性腫瘍のある人 心臓に障害のある人 温度感覚喪失が認められる人 妊娠初期の不安定期または出産直後の人 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人 安静を必要とする人 体温 38℃以上（有熱期）の人。 例1. 急性炎症症状[けん（倦）怠感、悪寒、血圧変動など]の強い時期。 例2. 衰弱しているとき。 脊椎の骨折、ねんざ、肉離れなど急性疾患の人 低温やけどをしたことのある人 	<p>1. 医師の治療を受けている人や下記の人には必ず医師と相談のうえご使用ください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 悪性腫瘍のある人 心臓に障害のある人 妊娠初期の不安定期または出産直後の人 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人 皮膚に感染症及び/又は創傷のある人 安静を必要とする人 体温 38℃以上（有熱期）の人 例1. 急性炎症症状[けん（倦）怠感、悪寒、血圧変動など]の強い時期。 例2. 衰弱しているとき ねんざ（捻挫）、肉離れなどの急性[とう（疼）痛性]疾患の人 	<p>1. 医師の治療を受けている人や下記の人には必ず医師と相談のうえご使用ください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 悪性腫瘍のある人 心臓に障害のある人 妊娠初期の不安定期または出産直後の人 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人 皮膚に感染症及び/又は創傷のある人 安静を必要とする人 体温 38℃以上（有熱期）の人 例3. 急性炎症症状[けん（倦）怠感、悪寒、血圧変動など]の強い時期。 例4. 衰弱しているとき ねんざ（捻挫）、肉離れなどの急性[とう（疼）痛性]疾患の人

	<p>(2) 使用環境および使用条件</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 浴室など湿気の多い所、水のかかりやすい所での使用は危険ですのでおやめください。 2) 低温やけどの恐れがありますので、睡眠薬等を服用した人、酩酊状態の人は使用しないでください。 3) 身体の自由が利かない人、幼児には使用させないでください。 4) 治療目的以外には使用しないでください。 5) 他の治療器と同時に使用しないでください。 6) しばらく使用しても、効果が現れない場合、医師又は専門家に相談してください。 7) 本体にピンや針を刺したり、刃物で傷つけたりしないでください。 8) 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。 9) 電源コードや差込プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。 <p>(3) 使用前の注意事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) しばらく使用しなかった時には、もう一度取扱説明書をよく読み、正常に、かつ安全に作動するか確認してからご使用ください。 2) すべてのコードは容易に離脱しないよう、正 	<ol style="list-style-type: none"> 2. 他の治療器と同時に使用しないでください。 3. 低温ヤケドの恐れがありますので、使用時間を厳守してください。 4. 使用しても効果が現れない場合は医師または専門家に相談してください。 5. 使用環境および使用条件について次のことにご注意ください。 <ol style="list-style-type: none"> ア) 浴室など湿気の多い所、水のかかりやすい所での使用は危険ですので絶対しないでください。 イ) お子様の手の届かないところに保管してください。 6. 使用前には次のことにご注意ください。 <ol style="list-style-type: none"> ア) 時計、磁気カードなどの磁気の影響を受けるものには近づけないでください。 イ) アースは正しく接続してください。 ウ) コードは離脱しないよう、正しく確実に接続してください。 エ) 操作つまみ、ダイヤル、スイッチ、タイマなどが正常に作動するか確認してください。 オ) しばらく使用しなかったときには、もう 	<ol style="list-style-type: none"> 2. 他の治療器と同時に使用しないでください。 3. 使用しても効果が現れない場合は医師または専門家に相談してください。 4. 使用する前には次のことにご注意ください。 <ol style="list-style-type: none"> ア) 時計、磁気カードなどの磁気の影響を受けるものには近づけないでください。 イ) 製品に破れなどが無いかを点検、磁石の装着部に破れなどがある場合は使用しないでください。 ウ) しばらく使用しなかったときには、表面に金属などの異物が吸引付着していないことを確認してください。 5. 使用中には次のことにご注意ください。 <ol style="list-style-type: none"> ア) 機器に故障が発見された時は、使用を直ちに中止してください。 イ) 身体に異常を感じた時は、使用を直ちに中止してください。 ウ) 装着部に発疹、発赤、かゆみなどの症状が現れた時は、使用を直ちに中止してください。 6. 使用后、保管には次のことにご注意ください。 <ol style="list-style-type: none"> ア) 機器を廃棄する時には、お住まいの市町村の廃棄方法に従ってください。
--	--	---	---

	<p>しく確実に接続してください。</p> <p>3) 操作つまみ、ダイヤル、スイッチ、タイマーなどが正しく作動するか確認してください。</p> <p>4) 導子を正しく装着してください。</p> <p>(4) 使用中の注意事項</p> <p>1) 使用中に身体の異常を感じたら、直ちに使用を中止し、医師もしくは弊社〇〇〇〇までご連絡ください。</p> <p>2) 機器に異常又は故障が発見された場合、すぐ使用を中止し、電源を切り弊社〇〇〇〇までご連絡ください</p> <p>3) 低温やけどの恐れがありますので、温度調節が高めの目盛りで長時間使用しないでください。</p> <p>4) 停電のときは直ちに電源を切り、操作つまみ、ダイヤル、スイッチなどを元の位置に戻してください。</p> <p>5) 本体を強制的に折り曲げたり丸めたり、無理な状態にして使用しないでください。</p> <p>(5) 使用后および保管の注意事項</p> <p>1) 使用後は必ず操作つまみ、ダイヤル、スイッチなどを元の位置に戻した後、電源を切ってください。</p>	<p>一度取扱説明書をよく読み、スイッチなどが正常かつ安全管理業務に作動するか確認してください。</p> <p>7. 使用中には次のことにご注意ください。</p> <p>ア) 定められた使用時間、使用回数を超えて使用しないでください。</p> <p>イ) 機器に故障が発見された場合は、使用を直ちに中止し、電源を切ってください。</p> <p>ウ) 身体に異常を感じたときには、使用を直ちに中止し、電源を切ってください。</p> <p>エ) 停電のときは直ちに電源を切り、操作つまみ、ダイヤル、スイッチなどを元の位置に戻してください。</p> <p>8. 使用后、保管には次のことにご注意ください。</p> <p>ア) 操作つまみ、ダイヤル、スイッチ、タイマーなどを元の位置に戻した後、電源を切ってください。</p> <p>ア) コード類を取り外す場合は、コードをもって引き抜くなどしてコードの接続部に無理な力をかけないようにしてください。</p> <p>イ) 本体、付属品などは、次の使用に支障のないように清浄にし、湿気のないところに整理、保管してください。</p> <p>ウ) 機器を廃棄する時には、お住まいの市町</p>	<p>7. 機器の故障及び取扱いには次のことにご注意ください。</p> <p>ア) 機器は、改造しないでください。</p> <p>イ) 機器の故障は、販売店又は製造販売元にご連絡ください。</p> <p>8. 付属品は指定されたものをご使用ください。</p> <p>【保守・点検に係る事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 常に使用前後の点検を励行し、機器に異常が発見された場合にはすぐに使用を中止し、点検修理を依頼してください。
--	---	---	---

<p>2) コード類を取り外す場合は、コードを持って引き抜くなどしてコードの接続部に無理な力をかけないでください。</p> <p>3) 本体、付属品などは、次回の使用に支障のないように清浄にし、湿気の少ないところに整理、保管してください。</p> <p>4) お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、濡れた手で抜き差ししないでください。</p> <p>5) 長期間使用しない場合は、乾電池を取り外してください。 (乾電池を使用している機種の場合)</p> <p>(6) 機器の故障及び改造の注意事項</p> <p>1) 機器に故障が発見された場合は、勝手にいじらず、販売店又は弊社〇〇〇〇までご連絡ください</p> <p>2) 改造は絶対にしないでください。</p> <p>3) サービスマン以外の方は、分解したり修理しないでください。</p> <p>4) 消耗品、残留物など、並びに寿命の終わった機器及び付属品の廃棄に関しては、地域で定める条例に従って廃棄してください。</p> <p>【取扱い上の注意】</p> <p>(1) 取扱いを間違えると不具合を生じることがあるので、使用方法、使用上の注意を厳守して</p>	<p>村の廃棄方法に従ってください。</p> <p>9. 機器の故障及び取扱いには次のことにご注意ください。</p> <p>ア) 機器は、改造しないでください。</p> <p>イ) 機器の故障は、販売店又は製造販売元にご連絡ください。</p> <p>10. 付属品は指定されたものをご使用ください。</p>	
--	---	--

	<p>ください。</p> <p>(2) 消耗品、残留物など、並びに寿命の終わった機器及び附属品の廃棄に関しては、地域で定める条例に従って廃棄してください。</p> <p>【保守・点検に係る事項】</p> <p>(1) 常に使用前後の点検を励行し、故障または異常が認められた時には、下記製造販売業者またはお問合せ先に点検（修理）を依頼してください。</p> <p>(2) 導子部損傷及び断線などがあるときは使用を中止し、修理してください。</p> <p>(3) 故障した場合は、勝手にいじらず販売店又は製造販売元に連絡してください。</p> <p>(4) 機器は、改造しないでください。</p>		
--	--	--	--